

会 議 録	
会 議 名	令和3年度 第2回 丸亀市子ども・子育て会議
開催日時	令和3年7月28日(水) 午後6:00~7:00
開催場所	マルタス 2階 ROOM3,4
出席者	<p>(出席委員)</p> <p>片岡 元子、辰巳 裕子、新岡 礼伸、奥澤 日登美、玉井 弘一、中野 実千代、藤原 愛、矢野 秀典、高木 明美、高橋 勝子、西岡 宏、吉村 真樹、井下 由美、大西 賢志、川崎 幸代、西川 徹、真鍋 奈美、合田 博之、杉原 あやの、徳永 桂子</p> <p>(欠席委員)</p> <p>森 由吏子、中尾 智則</p> <p>(事務局)</p> <p>市長 松永 恭二</p> <p>健康福祉部長 宮本 克之</p> <p>子育て支援課 課長 好永 邦秀、副課長 駒松 暁子、担当長 毛利 珠代</p> <p>教 育 部</p> <p>幼保運営課 課長 黒田 千絵、副課長 満尾 晶子、指導主事 大田 美絵、指導主事 中野 和恵、担当長 三宅 征志</p>
議 題	<p>(1) 丸亀市こども未来計画に基づく需給バランス分析について</p> <p>(2) 令和3年度の幼稚園・保育所(園)等の状況について</p> <p>(3) 令和2年度地域子ども・子育て支援事業及び子ども・子育て支援施策(任意記載項目)の状況について</p> <p>(4) その他</p> <p>【報告】</p> <p>(1) 特定教育・保育施設の利用定員の変更について</p> <p>(2) 丸亀市児童館の状況について</p> <p>(3) 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金について</p>
傍聴者	1名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
事務局	<p>皆さんこんばんは。まだ、1名お揃いではないですけど、時間になりましたので今から第2回丸亀市子ども・子育て会議を開会いたします。委員の皆様には、本日は大変お忙しいところ、またコロナウイルス感染拡大防止で対策が続く中、ご出席をいただきましてありがとうございます。会議は、密を避けるために、事務局側の人数を制限しております。また、委員の皆様からの質問を事前にいただきまして事前に準備することで、会議時間は1時間を目途に短縮を図って参りたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。進行役を務めさせていただきます、健康福祉部子育て支援課の駒松と申します。どうぞよろしく願いいたします。</p>

それでは、委員の皆様には、任期満了に伴う新しい任期での最初の会議となりますので、委嘱状を交付いたします。お時間の都合上すでにお手元にお配りしておりますので、お名前をお呼びいたします。なお敬称は省略させていただきます。

片岡委員、辰巳委員、新岡委員、奥澤委員、玉井委員、中野委員、藤原委員、矢野委員、高木委員、高橋委員、西岡委員、森委員、吉村委員、井下委員、大西委員、川崎委員、中尾委員、西川委員、真鍋委員、合田委員、杉原委員、徳永委員です。任期につきましては、令和3年7月10日から令和5年7月11日までとなります。後程、今回から新しく委員になられた方、皆様には、自己紹介をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

続きまして、松永市長よりご挨拶を申し上げます。

市長

どうも皆さん、こんばんは。丸亀市長の松永恭二でございます。本日は本当にありがとうございます。丸亀市の子ども・子育て会議委員の皆様方に、時間の都合上、机の上への配布という形ではございますが、委嘱状をお渡しさせていただいております。2年間の任期となりますのでよろしくお願いを申し上げます。委員の皆様には大変お忙しいと思いますが、会議に参加していただき、丸亀市の子どもたちのために、様々な議論を重ねていただきたいと思います。

丸亀市では、令和元年度に策定しました第2期子ども未来計画に沿って、待機児童対策のための保育人材の確保や定着支援、また子育て支援の各種施策を行って参りました。今回、皆様方をお願いするのは、計画の進捗管理と合わせまして、令和4年度には、中間見直しがございますので、保育の需要に関して修正を行ったり、新たな問題についての対応を付け加えたりしていただくことになろうかと思ひます。また、短期的に見ますと、保育士不足により、希望する保育所に入りたくても、残念ながら入れない、私的待機児童がおりますし、長期的に見ますと、家庭の貧困問題が子どもの成育に様々な影響を及ぼし、ひいては大きくなってからの様々な問題行動や、将来的に貧困の連鎖という問題も出てきていると思ひます。また、児童厚生施設であり、「児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにする」ことを目的とした児童館につきましても、今後、丸亀市児童館をどうしていくのが、子どもたちのためになるのか、改めて検討して参りたいと考えております。

丸亀市の子どもたちにとって、最も望ましい教育や保育、養育について、皆様方のそれぞれの立場や、思ひを結集していただきたいと思います。

そして、私たちはそのようなご意見を十分尊重しながら、児童福祉行政を進めて参りたいと考えております。

以上、お願ひ申し上げまして、挨拶とさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。今日はどうもありがとうございます。

事務局

ありがとうございます。松永市長はここで退席をさせていただきます。

《市長 退席》

事務局	<p>次に、新しく委員になられた9名の皆様から一言ずつ自己紹介をお願いしたいと思います。本来であればすべての委員の皆様から一言ずついただきたいところではございますが、時間の関係で割愛させていただきます。それでは、片岡委員より、順番にお願いいたします。</p> <p>《委員 自己紹介》</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>中尾委員、森委員につきましては、事前にご欠席との連絡をいただいておりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、会長及び副会長の選任について諮らせていただきます。丸亀市附属機関設置条例第6条に、会長、副会長の選任につきましては、委員の互選により定めることとなっております。会長、副会長の選任方法について、ご意見がございましたらお願いいたします。ご意見がなければ事務局案を示させていただきますのでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>《了承》</p>
事務局	<p>事務局案といたしましては、会長を香川短期大学子ども学科准教授、新岡礼伸委員、副会長を、丸亀市母子愛育班連絡協議会会長、中野実千代委員にお願いできればと考えております。なお、前会長の香川大学法学部三野教授からも推薦をいただいております。委員の皆様のご意見をお伺いいたします。</p>
委員	<p>《異議なし の声》</p>
事務局	<p>ありがとうございます。それでは、異議なしとさせていただきますのでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>《了承》</p>
事務局	<p>新岡委員、中野委員はご了承いただけますでしょうか。</p>
新岡・中野 委員	<p>《了承》</p>
事務局	<p>ありがとうございます。それでは、会長は新岡礼伸委員、副会長は中野実千代委員をお願いしたいと思います。新岡会長、中野副会長は、前の会長席、副会長席にお移りください。</p>

<p>新岡会長</p>	<p>それでは、新岡会長、中野副会長より、それぞれご挨拶をいただければと思います。</p> <p>ただいまご紹介に預かりました、香川短期大学子ども学科の新岡と申します。今回会長ということで大役をさせていただきます。ただ、三野会長のようにうまく進行していけるかどうかというところは、もちろんまだまだ力不足のところがあるかと思っておりますので、皆様方のご協力とご指導をいただければと思っております。よろしくお願いいたします。</p> <p>また、この会議なんですけども、第2期丸亀市子ども未来計画が、先ほど市長からもあった通り策定されており、今進んでいるところかと思っております。その進捗状況をこれからの会議の中でも確認をしていくというところと、また、これから中間見直し等々があるかと思っております。その中で、第1期、第2期と、かなり事務局の方達の施策等も進めていただき、いろいろな形で枠組みがかなりできてきているかと思っております。この第2期の中間見直し、第3期の策定と進んでいく中で、枠的なものから今度は質的なものへのシフトというところも、また図っていけたらと思っております。そのためには、様々なところで活躍されていらっしゃる皆様方のご意見をいただければと思っておりますので、どうぞこれからもよろしくお願いいたします。</p>
<p>中野副会長</p>	<p>丸亀市母子愛育班連絡協議会の中野です。一番最初の子育て会議で副会長に指名していただいてからずっと、私はそんなに活躍できてないのにこれでいいのかなと思いつつながら、この席にいるわけなんですけれども、子どもたちが本当に、良い教育を受けて良い環境で健やかに育っていけるような、そんな策定ができるように、会長の新岡先生も前の三野先生もものすごくちゃんとまとめていただいているので横に座っているだけの私でしたが、これからもスムーズな進行ができるように協力できたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、会議の成立についてご報告いたします。丸亀市附属機関設置条例において、「丸亀市子ども・子育て会議」では「委員の半数以上の出席」が会議の成立要件として規定されております。本日は委員総数22名のうち20名の出席をいただいております。出席人数が半数を超えておりますので、本会議が成立しておりますことをご報告させていただきます。また本日の傍聴希望者は1名でございます。あわせてご報告させていただきます。</p> <p>それでは本日の議事に入る前に資料の確認をお願いしたいと思います。</p> <p>《資料の確認》</p>
<p>事務局</p>	<p>それではこれより議事に移りたいと思います。丸亀市附属機関設置条例第7条に、「附属機関の会議は、会長が招集して議長となる」と規定されておりますので、ここから議事進行につきましては、新岡会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>

<p>新岡会長</p>	<p>す。</p> <p>それでは、私の方で議事を進めさせていただきたいと思います。よろしくお願いたします。</p> <p>本日の議事ですが、次第にあります1から3までがまずございます。</p> <p>丸亀市子ども未来計画に基づく需給バランス分析について、令和3年度の幼稚園・保育所（園）等の状況について、令和2年度地域子ども・子育て支援事業及び子ども・子育て支援施策の状況についてということで、まず三つについて、1時間を目途にということで、事務局の方からもありますので、1から3まとめて事務局より説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>《事務局より説明》</p>
<p>新岡会長</p>	<p>それではただ今説明をいただきました事務局の内容に関しまして、ご意見ご質問等ありましたらお願いしたいと思います。また、事前質問と回答については、詳しくお話をしたい意向もあるかと思いますが、このことについては今、聞いておきたいということがあればということにさせていただければと思っております。</p> <p>ご意見ございませんでしょうか。</p> <p>それでは、私から、この質問の回答なんですけども、「今後検討していきます」というような形での、回答が何ヶ所か見られるかと思うんですが、これは大体いつぐらいを目途に回答とか、次の会議の時の回答なのか、それとも先ほどおっしゃったような、何らかの形で、資料等を配布して回答していくのか。今のところの何か目算がありましたら教えていただけますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>お答えします。「検討します」って、ちょっと全然考えてないような形での検討じゃなくて、実際に検討はしております。ただ新年度予算に関する部分もありますし、近くお答えできる部分もあろうかと思えます。何項目かありまして、この日という形でお約束できませんが、ある程度方向性が出た時点で、何らかの形で皆様に報告をさせていただきたいと思えますのでよろしくお願いたします。</p>
<p>新岡会長</p>	<p>はい。この後、直接、この回答に関してまた問い合わせさせていただいても結構ですし、それに関しての返答に関してはまた後日、何らかの形で、委員の皆様方に周知させていただくということで、よろしいですね。はい。わかりました。その他何か意見、質問等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。この後、最後の方でも質問等ありましたらしていただければと思えます。</p> <p>それでは、議事のその他のところで何か事務局よりございますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>お知らせをしたいと思っております。</p> <p>先ほども市長からもありましたが、来年度が、第2期丸亀市子ども未来計画の中間</p>

	<p>見直しとなっております。それと、早いんですが次回子ども・子育て会議は、2月に、開催予定としたいと思っております。</p> <p>先ほどの検討関係に関してましても、随時、連絡をさせていただきたいと思っておりますので、2月に検討したもの全てをお答えするよりも、早めにお答えせないかん分を早めにしたしたいと思います。よろしくお願いします。</p>
新岡会長	<p>はい。その他、何か他の委員の皆様方からございますでしょうか。</p> <p>議事録作成の関係上、お名前を言ってから発言をお願いいたします。</p>
高橋委員	<p>はい。高橋です。今、会長が聞いてくださったことを聞こうかと思ってたんですけど、私が質問したことに対して、「検討していきます」の部分がすごい多かったので、そこが知りたいと思ってたんですけど、次回2月でしたらこれのほとんどの明確な回答がいただけるような感じですか。検討していくって、この会議の中で、皆さんと、こういうふうにしたらいみみたいな建設的な話し合いではなく、市の方から方向性を提示していただくような形になりますか。</p>
事務局	<p>お答えします。全てが、一方的に市がこうしますよっていうのを2月にお示しする形じゃなくて、案として市の考えをまず示させていただいて、ある程度それに対する意見も聞きたいと思っております。</p>
高橋委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>早めに書面としてでも、皆さんに渡していただければありがたいです。</p>
事務局	<p>はい。できるだけ口頭じゃなくて、ペーパーでやりたいと思っております。</p>
新岡会長	<p>はい。それでは玉井委員お願いします。</p>
玉井委員	<p>玉井です。コミュニティスクールのことについてちょっと教えていただかなければならない問題ですけども。コミュニティスクールを発足しまして、今まで1回だけ会議が開かれております。その場では基本わかったんですけども、具体的に何をやるかっていうことはまだです。私たちの考えている事は、学校子どもたち全体を含めて防災訓練をして、学校と子どもたちとの連携を深めていきたいということです。ただ防災訓練を行っても学校子どもたちが参加することはないので、学校の授業参観といった日に、参観が終わった後に、子どもたちと防災訓練を行おうかと、このように計画しております。</p> <p>また、今、ベンチを作ってるんですけども、遊歩道に設置しようということで実施しております。これは城西高校や城坤小学校、また、幼稚園の子どもにも協力していただいて、コミュニティに来ていただいて絵を描いてもらっています。こういったことで連携を深めていきたいと考えています。その中から将来の地域の担い手を育</p>

	<p>てていけたらと思っているんですけど、そのような考え方で良いかどうかちょっとお伺いしたいんです。</p>
<p>新岡会長</p>	<p>はい。それでは事務局の方どうでしょうか。</p>
<p>西川委員</p>	<p>城南小学校の西川です。コミュニティスクールについてですけど、丸亀市は、昨年度末に学校運営協議会を立ち上げなさいということで、小中学校どこも学校運営協議会を立ち上げました。城南小学校も2月末に会をしました。今年は4月に、授業参観とあわせて運営委員の方に授業参観に参加していただき、その後に会をしました。今回の内容としましては、基本的には校長が学校経営方針を説明させていただき、それに対するご意見いただいて最終的な承認をしていただくというような形で会議を進めております。</p> <p>先ほど玉井さんの方は防災関係のことをおっしゃってたんですけど、城南は防災関係のことにしましては校内で行っております。城南で具体的に地域の方にしていただいているのは、主には総合的な学習、例えば今学期になってやったのは、5年生の田植えで、コミュニティセンターの前の田んぼを借りて、50人ぐらいの地域の方、学校支援ボランティアの方が来て一緒にやっていただいたりとか、学校の横の畑で夏野菜を2年生と一緒に植えたりだとか、あとサツマイモのつる刺しですとか、どちらかというところ、そういった総合的な学習の中で子どもたちが色々な意義ある体験をするにあたっての支援です。地域の皆さんに学校支援ボランティアの方が声をかけてくださって、それに協力していただいたり教えていただいたりというような形で、本校は進めております。以上です。</p>
<p>玉井委員</p>	<p>今おっしゃったような畑のことなんかはしているんですけども、できるだけ多くの子にということで、いろんなことを考えています。この秋には、子どもたちを集めて魚釣り大会をしたいと思っております。例年200人ぐらいは集まるんですけども、今までは食事を提供したり、いろんなことをしていたんですけども、今、そういうことはできませんので、これからそれが収まってくると徐々にいろんなことができるかと思っております。</p>
<p>新岡会長</p>	<p>はい。今のご意見に対しての質問で、何か意見質問等ございませんでしょうか。</p> <p>今の件に関してあわせて質問をさせていただきたいのですが。コミュニティスクールはそれぞれの小学校、中学校で立ち上がっているということでもよろしかったですよね。主として、コミュニティスクール全体を統括するような組織は特にないということでもよろしかったですでしょうか。はい、それぞれですよね。</p> <p>今、玉井委員から質問があったんですけども、地域の特性を生かした活動をしていくにあたって、コミュニティスクール間での連携というものができれば、もっと子どもたちが来てもらえるのではないかとのご指摘だったかと思っておりますので、コミュニティスクールは発足されたばかりだと思っておりますので、今後の課題としてまた捉えてい</p>

<p>片岡委員</p>	<p>ただければいいのかなと思っております。</p> <p>その他、別の要件でも構いませんので意見等ございますでしょうか。</p> <p>では、片岡委員、お願いします。</p> <p>片岡と申します。</p> <p>資料②についてです。事業の進捗状況を見ますと、ほぼ全ての事業において評価がAになっています。また、本日事務局から説明いただきましたものは、Aになっていない3つの事業についてのみだったと思います。</p> <p>進捗状況としてはA評価になっていて表には出てきていないけれども、今丸亀市で子育てに関する課題として浮上しているものや、特にコロナ禍の中で市として重点的に取り組まなければならない新たな問題等があるのでしたら教えていただきたいと思い、事前に質問させていただきました。市として把握している実態とのズレや新たな課題等がありましたら教えてください。</p>
<p>新岡会長</p>	<p>それでは、事務局いかがでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>確かに委員さんがおっしゃったとおり、Aの中でもいろんなものがあります。</p> <p>この中で、実際数字が減ってるものも、コロナだから減ってるからAにしたというのかもしれないと思いますし、実際に数字だけでは、減ったから増えたからで言えないようなA評価も当然あります。ここは他の委員さんからもご指摘をいただいておりますので、今後は、表現方法をそれぞれの項目ごとに変えたいと考えておりますので、単にAだからもうそれでOKだというふうな形は改めたいと思います。</p>
<p>新岡会長</p>	<p>よろしいですか。はい。今、お話の中であった通り、進捗状況がAだからこそ、もっとできることがあるんじゃないかというところを捉えていきたいということだと思います。私も冒頭でご挨拶させていただきました通り、枠組みとしては、A評価ということで、今度は質を求めていく、課題を捉えていくということ、ぜひしていけたらいいかなと思っております。よろしく願いいたします。ありがとうございます。</p> <p>そのほか、何かご意見等ございますか。</p> <p>高橋委員、お願いします。</p>
<p>高橋委員</p>	<p>はい。片岡委員さんの先ほどの質問ですけれども、私が課題として見ているところは、やっぱり、コロナの中で、いろんな子育て家庭の疲弊感っていうか、課題がどんどん表に出てきているかなと感じています。生活困窮のご家庭であったりとか、ひとり親家庭といったところとかで、その支援をしようとしている団体もたくさん増えてきています。</p> <p>しかし、今、それが点でしかなっていないので、コミュニティスクールのネットワークの課題もさっき出ましたけれども、やはり、そういういろんな支援をやっているところが繋がり合うネットワークも構築していかなければ、この問題になる家庭をどう</p>

	<p>つなげていくかとか、そういったつなぎ役の支援につなげていく役割も出てくると思いますので、そのところをしっかりと構築していくことも、丸亀市の課題ではないかと捉えています。</p> <p>あと、先ほど会長もおっしゃいました、質の評価なんですけども、これずっと私、お願いしてたことで、今回の意見の方にも出させていただいているんですけども。やはり数ではなくって、質ですね、その指標の表し方はとても難しいとは思いますが、そこをちゃんと考えて、評価として表せていかなければ、課題解決には繋がらないなと思っています。以上です。</p>
新岡会長	<p>はい。その他、何かご意見等ございますでしょうか。はい、それでは、高木委員、お願いします。</p>
高木委員	<p>NPO法人グランマールの高木です。</p> <p>中野委員の事前質問の最後の部分について発言します。</p> <p>NPO法人グランマールとNPO法人地域は家族・コミュニケーションが合併し、現在、丸亀市子育て支援総合相談窓口あだあじおと、丸亀市発達障害児支援相談窓口ほっぺを運営しています。あだあじおの運営体制が変わったこと、すごくよく知ってくださっていると思いました。</p> <p>少し追加したいのですが、昨年までは教員や保育士が窓口にいましたが、今年度より、臨床心理士等の専門家が半日、毎日常勤してるという体制になりました。</p> <p>教員や保育士の先生方には、出張相談に加え、教育相談日、保育相談日を設けてご協力いただいています。設定している日以外に希望があった場合は、日程を調整し、相談を入れるという形をとっています。体制は変わりましたが、引き続きご協力いただいております。以上です。</p>
新岡会長	<p>はい。今、高木委員からもありました通り、相談業務等に関しても質的にも行う形で担保していくことができているというところがあるかと思います。</p> <p>また、高橋委員からありました通り、グランマールとかあだあじおがそのような形で連携がうまくできているという部分に関して、例えば、私もここの施設、初めて会議室利用したんですが、すごくオープンな形になっているかと思います。</p> <p>これからの、このような施策等もオープンな形で、そして市民の方たちに、見えやすい形で、伝わりやすいような形で、このような支援の体制でありますよということがわかるような形でのネットワークの構築というのができていけたらいいのかなというふうに思っております。</p> <p>はい。その他、何かご意見等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、事務局の方からお願いいたします。</p>
事務局	<p>最後、報告のところを説明させていただきたいと思います。三つほどあります。</p> <p>まず資料4をご覧ください。資料の4の方もお知らせという意味合いでつけさせてい</p>

ただきました。これも先ほど申し上げましたこども未来計画80ページあたりの利用定員の量の確保のあたりで平成2年度以降の変更について、お示しさせていただきましたので、これはまたご覧になっていただきたいと思います。

続きまして、お知らせが2点ほどあります。

2の児童館については最後にちょっと詳しく説明させていただきます。

先に、今現在国の方の施策をやっております、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金について説明させていただきます。

《低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金について説明》

最後になりますが、丸亀市児童館について説明させていただきたいと思います。

これはこども未来計画に対してもかなり深く重要なことですのでちょっと詳しく説明させていただきたいと思います。

先ほど市長もおりましたけども、今朝、丸亀市令和3年度市民会館整備特別委員会、市長をはじめ、私の課も入っておりますし、議員さんも今日ほとんどの議員さんが出席されておりました。そこで議論されましたけども、昨年からの経緯をまず説明させていただきたいと思います。

令和3年の3月の議会前までは、生涯学習センター跡地に新市民会館を建設するために、今年の12月末で生涯学習センターを解体する計画、それに基づいて12月末で丸亀市児童館を休館して、さらには生涯学習機能は南館を改修して移設する予定でした。

さらには、3月22日に丸亀市市民交流活動センターマルタスがオープンしまして、キッズコーナーや学習コーナー等で児童館機能が役割を果たせるとの考えもありましたが、3月の定例会議会で、新市民会館、みんなの劇場と言ってます、その基本設計の見直し及び南館改修事業、生涯学習センター解体事業予算の見送りという一般会計予算に対する附帯決議が出されました結果、市民会館、この中に児童館の継続運営も再度検討するという事も含まれておりました。

その結果、新年度、市長も変わって委員会が発足されまして、今日3回目の特別委員会がありまして、現時点での方向性をお話いたします。

恐らく、夕方以降のテレビ等のメディアで報告されるかもしれませんが、新市民会館は、令和7年の7月に香川県開催の全国高校総合文化祭開会に向けて旧庁舎跡に建設することになりそうです。座席数は1300席。新市民会館内に、或いは附属して生涯学習機能と児童館機能を含めた複合施設とする予定です。

これによって、生涯学習センターの解体も延期されまして、生涯学習機能と丸亀市児童館も3年程度は、継続が可能となる見込みです。南館は、速やかに取り壊しとなる予定です。そういったことが今日決まりましたので、報告させていただきました。

以上で、私からの報告を終わりますが、何か質問がありましたらどうぞおっしゃってください。

新岡会長

はい。今、7番の報告事項1、2、3まとめて説明をしていただきましたけども、何かご質問とかご意見ありましたらお願いいたします。辰巳委員、お願いいたします。

辰巳委員	辰巳です。もう一度確認させていただくと生涯学習センターでは児童館は閉館されてますよね、確か。
事務局	開館しています。
辰巳委員	今、動いてるんですか。そうなんです、そのまま引き続き開館されるんですね。わかりました。ありがとうございます。
新岡会長	その他、何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。よろしいですかね。それでは、最後に事務局から何かありましたらお願いいたします。
事務局	ご協力いただきまして、時間もほぼ1時間で終わりました。ありがとうございました。そして貴重な意見どうもありがとうございました。今日いただいた意見は、速やかに対応させていただきたいと思います。今日はどうもありがとうございました。
新岡会長	それでは以上とさせていただきたいと思います。長時間ありがとうございました。また、今後ともよろしくお願いいたします。
事務局	ありがとうございました。 これをもちまして本日の会議は終了させていただきます。ご協力どうもありがとうございました。お車でお越しの方で、有料駐車場を利用された方は、駐車券がございますのでお申し出ください。本日はどうもありがとうございました。お気をつけてお帰りください。